



特定非営利活動法人
日本ボランティアコーディネーター協会
2025 年度事業報告
(2025 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

2025 年度事業計画において掲げた重点項目は以下の 2 つであった。

重点事項 [1]: 第 5 期中期ビジョンの実現のため、連携・協力者(組織)とチームを組み、具体的な事業展開の道のりを設定する

- ・第 5 期中期ビジョンを確実に進めるために、推進体制とロードマップをつくるタスクチームを創設する。下半期にはその推進の全体像に沿って設置するプロジェクトチームを中心に初年度の取り組みを進める。

重点事項 [2]: 「ボランティアコーディネーション力」を普及し、財政基盤を支える基幹事業をより一層推進する

- ①理事や運営委員が会場責任者を担い、3 級検定の開催地を拡大する。
- ②講師派遣件数および研修参加者の拡大のために広報先を開拓する。
- ③共感性財源の確保のために会員拡大・定着(減少対策)および会員制度の検討を行う。

[1] については、「第 5 期中期ビジョン」が年度初めの通常総会で採択され、第 5 期中期ビジョン推進戦略立案チーム結成し、5 年間のロードマップづくりを進めた。とくに力を入れてアプローチする対象とした「若者」「地域運営組織」「企業」「生協」についてはそれぞれに専門性をもつメンバーで 4 つの小チームをつくり、新規および既存事業を強化するポイントを絞り込み、ロードマップへの落とし込みを行った。ロードマップは 12 月の理事会で審議し、承認された。2026 年度はこれをもとに理事会および運営委員会とそれぞれのタスクを担うチームとが連携し、対象への最初のアプローチになる個別のヒアリングなどが予定されている。

[2] ①の 3 級検定の開催地拡大については、9 年ぶりに福井開催が実現し、少しずつではあるが開催地を広げることができた。加えて、3 級検定の開催を重ねてきた岐阜においては、2 級検定を初めて開催した。また、②については、経費のかからない E メールによる周知先を広げるために関係機関・団体のメールアドレスを収集し、リストの整備、充実を図った。このことにより、主催する研修の周知を直接出来る対象が増え、若干ではあるが反応が見られた。しかし、講師派遣については 57 件と、コロナで落ち込んだ 2020 年度に次ぐ低い件数にとどまり、広報先の開拓とともに、時代の変化に対応したコンテンツの開発や提供する媒体・ツールの見直しを求められている。③については、会員になる魅力やメリットを高めるために、一般の会員が参加できる委員会やプロジェクトチームを拡大した。ここ数年、会員の減少と並んで大きな課題となっているのが会費納入率の低下である。会員継続と会費の支払依頼を重ね一定の効果も上げたものの、正会員では約 14%、賛助(個人)会員では約 19%の方が未納だった。会員制度についての変更の議論はしていないが、団体の賛助会員を増やすための働きかけを強化し、3 つの団体が入会した。

1 事業の推進

(1) 多様なコーディネーション実践に携わる人たちを対象とする全国集会の開催

① 「市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会 2025」の開催および評価

対面形式をプログラムの中心に研究集会を開催した。参加者は定員（目標）を超え、懇親会も含め、賑やかな集会となった。実行委員はもちろん学生ボランティアの活躍も目覚ましく、総力をあげての運営となった。終了後には報告書を取りまとめ、最終の実行委員会では振り返りを行った。

テーマ：多様な主体が生み出す“協奏”の力 ～京から紡ぐ未来のコーディネーション

開催日：2025年2月22日（土）～23日（日）

会場：龍谷大学 深草キャンパス

共催：龍谷大学 ボランティア・NPO 活動センター

協賛：サントリーホールディングス株式会社、真如苑

参加者：212人 [会場 153人 (72.2%)・オンライン 59人 (27.8%)]

登壇者：67人（実行委員との重複 17人）

実行委員：38人

学生ボランティア：34人

分科会協力者：4人

① ー2 実行委員会の開催

<実行委員名簿>

NO	氏名	所属
1	青山 織衣	大阪ボランティア協会
2	赤澤 清孝	大谷大学
3	東 直美	地方危機管理研究所
4	石井 祐理子	京都光華女子大学
5	井手 俊介	京都市社会福祉協議会
6	磯野 奈緒	市民活動サークルえん
7	岡 秀和	関西学院大学ボランティア活動支援センターヒューマン・サービス支援室
8	岡見 厚志	World Seed/天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会
9	小柏 博英	福井市社会福祉協議会
10	奥村 昭	社会福祉法人六心会
11	小笹 優佳	奈良市社会福祉協議会
12	柏木 登起	シミズシーズ
13	加藤 圭子	高島市（元 市民協働課）
14	鹿住 貴之	JUON NETWORK

15	北尾 尚子	京都府社会福祉協議会
16	國實 紗登美	龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
17	栗田 佳典	関西 NGO 協議会
18	古泉 志保	佐賀県庁地域おこし協力隊／認定 NPO 法人 地球市民の会
19	杉浦 健	共働プラットホーム
20	田口 雄一	ばれっと
21	田中 秀幸	守山市 (元 市民協働課)
22	土田 恭仁子	宇治市社会福祉協議会
23	筒井 のり子	龍谷大学
24	永井 美佳	大阪ボランティア協会
25	中村 夏美	大阪府生活協同組合連合会
26	永松 学	京都市社会福祉協議会
27	馬袋 真紀	朝来市役所
28	濱道 俊成	枚方市社会福祉協議会
29	早瀬 昇	大阪ボランティア協会
30	広中 歩	京エコロジーセンター 環境教育推進室・地域環境活動促進室
31	水田 真澄	吹田市社会福祉協議会
32	文珠 正也	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団関西事業本部
33	矢富 明德	佐賀県国際交流協会
34	藪内 拓樹	大津市社会福祉協議会ボランティアセンター
35	山崎 智文	京都産業大学ボランティアセンター
36	吉田 裕貴	龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
37	頼政 良太	被災地 NGO 協働センター／関西学院大学
38	山下 陽菜乃	龍谷大学 学生
事務局	後藤 麻理子	日本ボランティアコーディネーター協会
	神保 彩乃	日本ボランティアコーディネーター協会
	島山 拓也	日本ボランティアコーディネーター協会

実行委員会の開催

回	開催日	会場
第 11 回	1 月 28 日 (火)	オンライン会議
第 12 回	2 月 11 日 (火・祝)	ハイブリッド会議
事務局チームミーティング	2 月 14 日 (金)	オンライン
事務局チームミーティング	2 月 19 日 (水)	オンライン
事務局チームミーティング	3 月 7 日 (金)	オンライン
第 13 回	3 月 16 日 (日)	ハイブリッド会議

② 「市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会 2026 あいち」の企画

前述の研究集会の成果を検証し、3月から集会の企画と運営を担う実行委員会の立上げに向けて準備に取り掛かった。6月には実行委員会を組織し、内容・形態などの検討を進め、12月13日から参加者募集を始めた。開催日は2026年2月21・22日（土・日）、会場は大府市にある至学館大学を予定している。本事業にあてる財源の一部として、一般社団法人中部地域づくり協会の地域づくり活動助成に申請し、30万円が採択された。

<実行委員名簿>

No	氏名	所属	地域
1	秋田 有加里	愛知淑徳大学	愛知県
2	飯尾 成生	愛知県社会福祉協議会	愛知県
3	伊藤 光洋	江南市社会福祉協議会	愛知県
4	稲葉 久之	フリーランス・ファシリテーター	愛知県
5	織田 元樹	NPO 法人ボラみみより情報局	愛知県
6	鹿住 貴之	JUON NETWORK	東京都
7	加藤 壮一郎	名古屋市社会福祉協議会	愛知県
8	唐木 理恵子	紬ワークス	東京都
9	河村 康英	知多市社会福祉協議会	愛知県
10	岸 晃大	藤前干潟を守る会	愛知県
11	栗木 梨衣	日本ボランティアコーディネーター協会	愛知県
12	黒田 健	河田フェザー株式会社	三重県
13	高慶 美咲	岐阜県社会福祉協議会	岐阜県
14	輿石 亮	長久手市社会福祉協議会	愛知県
15	小森 義史	安城生涯学習まちづくり企画人	愛知県
16	齋藤 雅治	ぎふ NPO センター／HAPPY PLANET	岐阜県
17	佐藤 匠	至学館大学	愛知県
18	清水 由子	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団	岐阜県
19	白川 陽一	名城大学	愛知県
20	新海 洋子	みえ市民活動ボランティアセンター／(一社)SDGs コミュニティ	愛知/三重
21	鈴木 盈宏	愛知県社協ボランティアセンター運委委員会	愛知県
22	田村 亨	特活)花と緑と健康のまちづくりフォーラム	愛知県
23	土井 佳彦	特定非営利活動法人多文化共生リソースセンター東海	愛知県
24	徳森 エリカ	多文化防災ネットワーク愛知・名古屋 (TABO ネット)	愛知県
25	土岐 篤芳	岐阜県社会福祉協議会	岐阜県
26	野川 祐史	名古屋市社会福祉協議会	愛知県

27	野尻 紀恵	日本福祉大学	愛知県
28	野々山 行成	安城市社会福祉協議会	愛知県
29	濱口 義雄	特定非営利活動法人愛知ネット	愛知県
30	浜田 ゆう	認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード	愛知県
31	平岩 亮人	特定非営利活動法人岡崎まち育てセンターりた	愛知県
32	藤井 勉	愛知学院大学	愛知県
33	三島 知斗世	NPO 法人ボランタリーネイバーズ	愛知県
34	見山 新一	コープあいち	愛知県
35	三好 清加	大府市社会福祉協議会	愛知県
36	森口 留美子	みえ防災市民会議	三重県
37	矢富 明德	佐賀県国際交流協会	佐賀県
38	山方 元	愛知県立豊橋南高等学校	愛知県
39	山崎 敬子	安城市社会福祉協議会	愛知県
40	吉田 千鶴	大府市国際交流協会	愛知県
事務局	岡 秀和	関西学院大学/研究集会担当理事	兵庫県
	後藤 麻理子	日本ボランティアコーディネーター協会	東京都
	島山 拓也	日本ボランティアコーディネーター協会	東京都

<実行委員会開催状況>

回	開催日	形態	人数
準備会①	3月22日(土)	オンライン	—
準備会②	4月10日(木)	オンライン	—
準備会③	4月28日(月)	オンライン	—
事務局チームミーティング①	5月26日(月)	オンライン	—
オリエンテーション	6月3日(火)	オンライン	31人
第1回	6月12日(木)	オンライン	30人
第2回	7月8日(火)	オンライン	36人
第3回	7月27日(日)	愛知県社会福祉会館 (ハイブリッド)	29人
第4回	8月19日(火)	オンライン	29人
事務局チームミーティング②	8月10日(日)	オンライン	—
第5回	9月19日(金)	オンライン	30人
事務局チームミーティング③	10月3日(月)	オンライン	—
第6回	10月7日(火)	オンライン	32人

事務局チームミーティング④	10月16日(木)	オンライン	—
第7回	10月24日(金)	オンライン	35人
臨時	10月30日(木)	オンライン	28人
第8回	11月24日(月)	至学館大学(ハイブリッド)	29人
第9回	12月15日(月)	オンライン	29人
事務局チームミーティング⑤	12月26日(金)	オンライン	—

(2) 研修の開催および研修企画の支援

① 初任者向け：

- ・ボランティアコーディネーター基礎研修(計画2回⇒実施2回)

No	研修名	開催日	講師	人数
1	ボランティアコーディネーター 基礎研修 @オンライン	6月26日(木)	三田 響子 青山 織衣 後藤 麻理子	46人
2	新任ボランティアコーディネーター 基礎研修 @市民活動スクエア「CANVAS谷町」	9月29日(月)	竹田 純子 永井 美佳 青山 織衣	21人

- ・初任者向けe動画講義(富士通ラーニングメディアとの提携)の普及

科目：ボランティアコーディネートを学ぶ1～ボランティアとコーディネートの理解 11件

ボランティアコーディネートを学ぶ2～ボランティア受け入れのマネジメント 6件

② 人と組織と地域をつなぐコーディネーションカアップ研修・講座

- ・実務研修の開催(オンライン)(計画8回⇒実施7回)

回	研修名	開催日	講師	人数
第1回	地域と大学生・若者がともに 輝くコーディネーション①	6月25日(水)	開澤 裕美 齋藤 元気 大藤 毅	20人
第2回	地域と大学生・若者がともに 輝くコーディネーション②	7月10日(木)	開澤 裕美 齋藤 元気 大藤 毅	18人
第3回	“高齢化”をポジティブワードに変 える！ シニアの「まだまだこれ から！」を活かすコーディネート	9月25日(木)	戸田 千登美 高沢 千明 坂口 和美 竹内 春利 藤井 佳代 竹脇 恵美	13人

第4回	地域のなかの多文化共生と活動の コーディネーション① —まず知ろう！外国人住民との協 働に向けて—	10月6日（月）	栗木 梨衣 藤井 美香	10人
第5回	活動者のモチベーション支援を考 える～ボランティアへの感謝や承 認を設計し実行するヒント～	10月10日（金）	小原 宗一	7人
第6回	地域のなかの多文化共生と活動の コーディネーション② —進めよう！外国人とつくる地域 防災—	10月20日（月）	菊池 哲佳 矢富 明德	12人
第7回	NPOにおけるボランティアのエン ゲージメント向上を考える～ボラ ンティアへの感謝や承認を設計し 実行するヒント～	11月12日（水）	小原 宗一	7人

・キラリ☆と光る実践に学ぶセミナーの開催（オンライン）（計画2回⇒実施1回）

回	研修名	開催日	講師	人数
第1回	桃栗三年、柿八年—探究学習が生 み出す新たなつながり～富士見 町・サル柿合戦の実践から考える 学校と地域のコーディネーション <見逃し配信あり>	12月18日（木）	<事例発表者> 小池 桂子 緒方 麻弥 小池 諒 田中 竜太郎 MC：濱道 俊成	27人

③大学ボランティアセンター職員セミナー2025の開催（オンライン）

（計画 基礎1回：実践1回：⇒実施 基礎1回：実践1回）

テーマ：不確実な時代を生き抜くために 大学ボランティアセンターは何ができるのか

No	内容	開催日	登壇者	人数
1	基礎セミナー	9月16日（火）	<基礎> 赤澤清孝／水谷耕平・角田愛子（神 田外語大学）	26人
2	実践セミナー <全体会・分科会>	9月18日（木）	<実践> 青山織衣／川田虎男／戸田千登美 ／秋田有加里／芦澤弘子／竹田純 子／上條直美／岡秀和／山崎智文 ／赤澤清孝／開澤裕美／水谷耕平	33人

<実行委員名簿>

◎委員長

NO	氏名	所属
◎ 1	赤澤 清孝	大谷大学
2	秋田 有加里	愛知淑徳大学 コミュニティコラボレーションセンター
3	芦澤 弘子	聖学院大学 ボランティア活動支援センター
4	岡 秀和	関西学院大学 ボランティア活動支援センター・ヒューマン・サービス支援室
5	開澤 裕美	中央大学 ボランティアセンター
6	上條 直美	フェリス女学院大学ボランティアセンター
7	竹田 純子	龍谷大学 ボランティア・NPO 活動センター
8	水谷 耕平	青山学院大学シビックエンゲージメントセンター
9	山崎 智文	京都産業大学 ボランティアセンター

<委員会開催実績>

回	開催日	形態
第1回	4月3日(木)	オンライン
第2回	4月21日(月)	オンライン
第3回	5月29日(木)	オンライン
第4回	6月25日(水)	オンライン
第5回	9月8日(月)	オンライン
第6回	10月2日(木)	オンライン

④研修への講師派遣と講座等の企画支援

- ・研修への講師派遣を希望する団体に対し、開催の目的やねらい、テーマ等を調整したうえで、JVCAの理事・運営委員等を派遣した。

派遣 57件 研修日数 64日 / 派遣講師 13人(実人数)

- ・講師派遣先を開拓するために講師派遣事業についての案内チラシを関係機関に送付した。(検定周知の際に同封)。

⑤団体の職員研修(パッケージ型)の提供

組織・職場で開催する90~120分程度の基礎的なボランティア受入れに関する研修をパッケージ化し、オンラインで提供。 受託件数 2件

⑥事例から深める!ボランティアコーディネーション研究会

回	開催日	講師	人数
第1回	12月9日(火)	事例提供者:大塚 佳織 コメンテーター:岩井 俊宗 小原 宗一	24人

(3) ボランティアコーディネーションカ検定の実施

① ボランティアコーディネーションカ 1 級検定試験の実施（計画 1 回⇒実施 1 回）

第 1 回（通算第 13 回）ボランティアコーディネーションカ 1 級検定の受験者を募集し、12 人の受験者を確定した。各自で研修動画視聴および事前課題の作成をし、8 月に直前研修、9 月に検定試験を実施した。

開催地・会場	開催日	講師	受講者
直前研修：講義 (動画視聴)	7月30日(水)～ ※オンデマンド	筒井のり子、早瀬 昇	12人
直前研修：演習 (オンライン)	8月23日(土) 8月24日(日)	小原 宗一、栗屋 浩、岩井 俊宗、 疋田 恵子、上田 英司、後藤麻理子	11人
検定試験／評価 (オンライン・ WEB フォーム)	9月7日(日)	岩井 俊宗、小原 宗一、疋田 恵子、 永井 美佳、垂井 加寿恵、竹田 純子、 後藤 麻理子	受験者 10人

<第 1 回（通算第 13 回） 1 級検定 試験結果>

受験者数	10人	合格者数	7人	合格率	70.0%
------	-----	------	----	-----	-------

② ボランティアコーディネーションカ 2 級検定試験の実施

(計画 2 回・3 か所：大阪、東京・岐阜⇒実施 2 回：3 か所：大阪、東京・岐阜)

開催地・会場	開催日	講師・採点者	受験者
<第 1 回> 通算 30 回 大阪会場： 大阪府社会福祉会館	講義動画視聴 10月4日(土)～	後藤麻理子 早瀬 昇 筒井のり子 妻鹿ふみ子	21人
	直前研修 & 検定試験 10月19日(日)	垂井加寿恵 竹田 純子 栗木 梨衣 青山 織衣	
<第 2 回> 通算 31 回	講義動画視聴 11月1日(土)～	後藤麻理子 早瀬 昇 筒井のり子 妻鹿 ふみ子	21人
	東京会場： 大学生協杉並会館	直前研修 & 検定試験 11月16日(日)	32人
	岐阜会場： じゅうろくプラザ		
		竹田 純子 栗木 梨衣	13人

2 級検定は「U30 応援プログラム」への指定寄付を原資とする 1 万円の補助制度があるが、本年度は、8 人の若者がこれを利用して受験した。

<第1・2回 2級検定 試験結果>

	大阪	東京	岐阜	合計
受験者数	21人	32人	13人	66人
合格者数	15人	25人	8人	48人
合格率	71.4%	78.1%	61.5%	72.7%

③ 3級検定試験（主催）の実施（計画3回／実施3回）

第1回（通算42回）：

開催地・会場	開催日	直前研修講師	受験者
東京会場：飯田橋セントラルプラザ <後援：東京ボランティア・市民活動センター>	7月12日 (土) 直前研修 検定試験	矢島 万理 後藤 麻理子	37人
		研修録画視聴	
大阪会場：大阪府社会福祉会館 <研修共催：大阪ボランティア協会>		垂井 加寿恵 青山 織衣	24人
	研修録画視聴		
栃木会場：小山市市民活動センター（おやまーる） <協力：小山市市民活動センター>		オンデマンド 研修録画視聴	7人

第2回（通算43回）：

開催地・会場	開催日	直前研修講師	受験者
東京会場：東京ボランティア・市民活動センター	8月28日 (木) 検定試験	オンデマンド	22人
岐阜会場：ハートフルスクエアG		研修録画視聴	17人
大阪会場：CANVAS 谷町			16人

第3回（通算44回）：

開催地・会場	開催日	直前研修講師	受験者
東京会場：飯田橋セントラルプラザ <後援：東京ボランティア・市民活動センター>	12月7日 (日) 直前研修 検定試験	土崎 雄祐 鹿住 貴之	29人
		※オンデマンド研修視聴・ 検定試験のみを含む	
福井会場：フェニックス・プラザ		オンデマンド 研修視聴	14人
大阪会場：大阪府社会福祉会館 <研修共催：大阪ボランティア協会>		永井 美佳 杉浦 健	22人
	※オンデマンド研修視聴・ 検定試験のみを含む		

<試験結果>

	第1回			第2回			第3回		
	栃木	東京	大阪	東京	岐阜	大阪	東京	福井	大阪
受験者数	7人	37人	24人	22人	17人	16人	29人	14人	22人
合格者数	6人	34人	21人	22人	15人	15人	26人	12人	21人
合格率	85.7%	91.9%	87.5%	100%	88.2%	93.8%	89.7%	85.7%	95.5%

④ 共催検定（計画6回／実施7回）

共催団体	開催日	講師
① 板橋区社会福祉協議会	3月5日（水）	鹿住 貴之 唐木 理恵子
② 東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター	7月12日（土）	第42回主催と同じ
③ 酒田市社会福祉協議会 （於・東北公益文科大学）	9月21日（日）	講義動画を会場で視聴
④ コープこうべ	10月31日（金）	早瀬 昇 青山 織衣
⑤ 島根県社会福祉協議会	11月15日（土）	講義動画を事前に視聴
⑥ 龍谷大学	12月6日（土）	早瀬 昇 筒井 のり子
⑦ 長野県社会福祉協議会	12月19日（金）	講義動画を事前に視聴
▽直前研修のみの共催		
いずみ市民大学	10/11 10/18 11/22 12/6（すべて土）	早瀬 昇 青山 織衣

<試験結果>

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計
受験者数（人）	27	45	19	25	23	29	24	192人
合格者数（人）	21	43	15	21	20	26	15	161人
合格率（%）	77.8	95.6	78.9	84.0	87.0	89.7	62.5	84.0%

⑤ ボランティアコーディネーション力検定試験委員会の運営

試験委員会を設置し、各級ごとにチームミーティングを開催し、試験問題を作成した。

<委員名簿>

◎委員長 ☆各級チームリーダー

No	委員名	所属	担当
◎1	妻鹿 ふみ子	東海大学	総括
☆2	小原 宗一	北区社会福祉協議会（東京）	1級
3	疋田 恵子	杉並区社会福祉協議会	1級

4	岩井 俊宗	とちぎユースサポーターズネットワーク	1 級
5	上田 英司	日本 NPO センター	1 級
6	粟屋 浩	島根県	1 級
7	後藤 麻理子	日本ボランティアコーディネーター協会	1 級
8	青山 織衣	大阪ボランティア協会	2 級
9	公文 真理亜	北九州市社会福祉協議会（3月まで）	2 級
☆10	垂井 加寿恵	神戸学院大学 ボランティア活動支援室	2 級
11	三田 響子	ハーモニィセンター	2 級
12	矢島 万理	国土緑化推進機構	2 級
☆13	足立 陽子	淑徳大学地域共生センター	3 級
14	唐木 理恵子	紬ワークス	3 級
15	土崎 雄祐	とちぎ市民協働研究会	3 級
16	鹿住 貴之	JUON NETWORK	3 級
17	佐藤 匠	至学館大学	3 級

各級（1級・2級・3級）ごとのチームミーティングの開催

<1級検定チーム>

回	開催日	形態	参加人数
第1回	9月23日（火・祝）	オンライン	5人

<2級検定チーム>

回	開催日	形態・場所	参加人数
第1回	5月2日（金）	オンライン	5人
第2回	7月6日（日）	オンライン	5人
第3回	8月10日（日）	オンライン	5人
第4回	9月15日（月祝）	オンライン	5人
採点	11月21日（金）	JVCA 事務所	4人

<3級検定チーム>

回	開催日	場所	参加人数
第1回	1月24日（金）	JVCA 事務所	5人
採点	3月13日（木）	JVCA 事務所	2人
第2回	4月12日（土）	JVCA 事務所	5人
採点	7月16日（水）	JVCA 事務所	2人
採点	9月4日（木）	JVCA 事務所	2人
第3回	9月27日（土）	JVCA 事務所	5人
採点	11月4日（火）	JVCA 事務所	2人
採点	11月26日（水）	JVCA 事務所	2人

採 点	12月16日(火)	JVCA 事務所	2人
第4回	12月23日(火)	JVCA 事務所	5人

⑥ボランティアコーディネーション力検定研修委員会の運営

前年度の1、2級直前研修の振り返りを行い、本年度の研修プログラムやテキストの改訂について協議した。

<委員名簿>

No	委員名	所 属
1	栗屋 浩	島根県
2	岩井 俊宗	とちぎユースサポーターズネットワーク
3	小原 宗一	北区社会福祉協議会(東京)
4	後藤 麻理子	日本ボランティアコーディネーター協会
5	竹田 純子	龍谷大学 ボランティア・NPO活動センター
6	筒井 のり子	龍谷大学
7	早瀬 昇	大阪ボランティア協会
8	疋田 恵子	杉並区社会福祉協議会
9	妻鹿 ふみ子	

・検定研修委員会の開催実績

回	開催日	形態	参加人数
第1回	5月1日(木)	オンライン	6人

⑦ボランティアコーディネーション力検定1・2・3級直前研修講師養成

⑧検定合格者(3級・2級)に対する上級検定情報の提供

(4) 情報の収集及び提供活動の推進

①メールマガジンの発行(月1回程度)

→JVCA めるまが Co★Co★Net 第208号～第217号の発信

②JVCA 公式 Facebook・Instagram/JVCC2026 公式 Facebook・Instagram の運営

→適宜、委員会や事業案内、進捗状況などの記事を発信

③JVCA の YouTube 公式チャンネルの運営

→「旅する JVCA (第13回)」の公開

ゲスト 小森義史さん(安城生涯学習まちづくり企画人代表・愛知県)

④JVCA 紹介チラシの作成、配付

→JVCA の団体紹介チラシを作成し、会場で開催する研修先では参加者に配付し、オンラ

イン研修ではデータをチャットに貼り付ける形で配付した。

⑤WEB サイトの情報更新

→適宜、情報発信およびメンテナンスを行った。

⑥ボランティアコーディネーションに関する図書・文献情報の収集

→『新・学生のためのボランティア論』 赤澤清孝・川中大輔・野尻紀恵 編（社会福祉
法人大阪ボランティア協会）

『地域共創のすすめ』 武田真理子・伊藤真知子・加留部貴行 編著（北樹出版）

（５）広報紙および出版物の発行

①ニュースレター『Co★Co★Net』の発行（計画：3回／発行：3回） 部数：400部

第74号（4月26日）特集：JVCC2025を彩った学生ボランティアたち

第75号（8月30日）特集：地域の若者・大学生がともに輝くために！

第76号（12月25日）特集：ボランティアな“参加の力”を信じて

②ボランティアコーディネーションカ1級検定テキストの発行 23部

③ボランティアコーディネーションカ2級検定サブテキストの発行 75部

（６）調査・研究事業の実施

①「グッドプラクティス認定システム化委員会」の運営および実践事例の募集

・「グッドプラクティス認定システム化委員会」の設置

No	委員名	所 属
1	岩井 俊宗	とちぎユースサポーターズネットワーク
2	上田 英司	日本 NPO センター
3	小原 宗一	北区社会福祉協議会（東京）
4	後藤 麻理子	日本ボランティアコーディネーター協会

・委員会の開催なし →事例は常時募集をしているが、応募なし。

②マスコミ向けパンフレットの作成

ボランティア報道アクションチームにより、引き続き報道関係者向けにパンフレットの編集に取り組み、『ボランティアに関する報道にあたってのお願い～その表現、適切ですか？～（奉仕・慰問編）』を4月1日付で完成させた。報道機関等にメールおよび郵送し、運営委員から知り合いの記者に届けるなどの個別のアクションも行った。パンフレットはWebサイトで公開した。8月には、公益社団法人日本広報協会から反応があり、自治体向けに発行している月刊誌『広報』で紹介したいとの依頼があり、この取り組みの経緯と内容を記事にまとめ、11月号に掲載された。また、地域（新聞社）によっては表現が変わったことを感じられる記事も確認され、少しずつ発信の効果が表れた。

その後チームでは、第2弾のボランティア派遣・ボランティア活用編の編集に取り組み、2026年2月の発行をめざしている。

〈ボランティア報道アクションチーム〉（早瀬昇、竹脇恵美、清水由子、橋詰勝代、高橋義博、疋田恵子、石黒建一、齋藤元気、田口雄一）

・チームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	3月12日（水）	オンライン
第2回	3月21日（金）	オンライン
第3回	6月11日（水）	オンライン
第4回	7月16日（水）	オンライン
第5回	8月6日（水）	オンライン
第6回	9月21日（日）	オンライン
第7回	12月5日（金）	オンライン

③地域自治組織の再構築へのボランティアコーディネーション力活用のスキームを考える 調査研究事業

今後への足掛かりをつくるために、生協総合研究所・生協総研賞第23回助成事業に応募したが、結果は不採択だった。

〈助成金申請タスクチーム〉（早瀬昇、筒井のり子、西川正、妻鹿ふみ子、土崎雄祐、文珠正也、中谷隆秀、直井友樹、戸田千登美）

・タスクチームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	1月6日（月）	オンライン
第2回	4月22日（火）	オンライン
第3回	7月8日（火）	オンライン
第4回	11月4日（火）	オンライン
第5回	12月16日（火）	オンライン

（7）ボランティアコーディネーターの交流の促進

①CoCoサロンの開催・運営支援

地域プロモーション委員会を中心にCoCoサロンの立ち上げおよび運営を支援。

・CoCoサロンの開催状況

No	開催日	サロン名	会場	人数	テーマ
1	1月29日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	生き方のデザイン研究所 ハイブリッド	4人	福祉施設やボランティアをキーワードに、ざっくばらんな情報交換、ゆるい対話の場とした。
	3月26日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	—	—	情報交換する人数に至らずサロンとしては中止した。
2	4月12日 (土)	CoCo サロン 関西・北陸	オンライン	8人	JVCC2025を振り返ってに交流会として開催。参加した分科会の気づき等を共有をしながら、交流と知見を深めた。
3	5月28日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	生き方のデザイン研究所 ハイブリッド	5人	『ボランティアに関する報道にあたってのお願い～その表現、適切ですか?～』を題材に、ボランティアについて語り合った。
4	7月30日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	生き方のデザイン研究所 ハイブリッド	7人	運営委員の石黒建一氏をゲストに『ボランティアに関する報道にあたってのお願い～その表現、適切ですか?～』を話題に語り合った。
	9月24日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	—	—	情報交換する人数に至らずサロンとしては中止した。
5	9月26日 (金)	CoCo サロン 四国えひめ	サイボウズ 松山オフィス	13人	福祉教育や防災ボランティアに関わる複数の事例提供うけ、意見交換や交流を行った。
6	11月20日 (木)	CoCo サロン 東北	オンライン	11人	東北公益文科大学の武田真理子さんから山形県庄内地域の『地域共創のすすめ』の実践について話題提供をいただき、話し合った。
7	11月20日 (木)	CoCo サロン 長野	長野市内 ふく八	9人	早瀬昇さんを囲んで「ボランティアコーディネーションの現在(いま)」を語り合った。
8	11月26日 (水)	CoCo サロン 北九州 Link 福祉施設	生き方のデザイン研究所 ハイブリッド	6人	福祉施設やボランティアをキーワードに、ざっくばらんな情報交換、ゆるい対話の場とした。

②国内外の関係団体との連携

国内外の関係団体とボランティアコーディネーションの普及促進に関連する事業に後援ならびに協力し、連携を深めた。

<委嘱・協力>

- ・「広がれボランティアの輪」連絡会議への参加
(幹事会/ボランティア全国フォーラムの企画)
- ・東京都中央区地域振興課：中央区協働推進会議 委員
- ・東京都立川市市民生活部：立川市協働まちづくり推進事業 審査委員
- ・全国社会福祉協議会：全国ボランティア・市民活動振興センター運営委員会 委員
- ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援 P） 委員
- ・シャプラニール=市民による海外協力の会：評議員
- ・東京ボランティア・市民活動センター：中間支援組織スタッフの支援力アップ塾企画・
評価委員
- ・2025 国際協同組合同年（IYC）全国実行委員会 委員

<後援>

- ・第 60 回公益財団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第 24 回日本精神保健福祉士
学会学術集会（事務局：日本精神保健福祉士協会）
 - ・FRJ スペシャルin Tokyo（日本ファンドレイジング協会）
- ③会員メーリングリストによる会員相互の相談・助言の促進
会員メーリングリストを通して会員間のコミュニケーション 利用件数 93 件
- ④会員限定 Facebook グループ「集まれ！ボランティアコーディネーター」の活用
WEB 委員会により、コーディネーター同士の気軽で自由な情報交換の場としてコーディネーションに関連する企画や研修情報を発信したり、各自の投稿を促した。
- ⑤会員会談動画「旅する JVCA」を YouTube の JVCA 公式チャンネルで発信した。



2 組織運営と財政

(1) 通常総会

開催日時 3月1日(日) 18時30分~20時35分
 場 所 オンライン会議 (Zoom を利用)
 出席者数 193人 (議場出席 43人、書面表決 55人、委任状提出 95人)
 審議事項 第1号議案 2024年度事業報告ならびに決算案について
 第2号議案 第5期中期ビジョン案について
 第3号議案 2025年度事業計画ならびに予算案について

総会は成立し、すべての議案が承認された。

(2) 監事監査の実施

2024年度の事業執行についての監事監査を実施した。

日時 1月31日(金) 場所 JVCA 事務所 出席 池田幸也監事、大久保朝江監事

(3) 理事会

・理事会の開催 (計画: 4回⇒実施4回)

回	開催日	会場	出席	審議事項
第90回	2月4日 (火)	オンライン	14人	第1号議案 2024年度事業報告と決算案について/第2号議案 第5期中期ビジョン案について/第3号議案 2025年度予算案について/第4号議案 2025年度運営委員選考委員の選任について
第91回	4月7日 (月)	オンライン	14人	第1号議案 第5期中期ビジョン推進戦略立案チーム案について
第92回	8月20日 (水)	オンライン	14人	第1号議案 2025年事業執行状況(1~7月)について/第2号議案 第5期中期ビジョンの実施計画作成の進め方について/第3号議案 就業規則の改定について/第4号議案 事務局担当理事の選任(増員)について/第5号議案 2025年度検定試験委員の補充について/第6号議案 検定研修委員の補充について
第93回	12月25日 (木)	オンライン	15人	第1号議案 第5期中期ビジョンの重点事業推進ロードマップ案について/第2号議案 2026年度事業計画・暫定予算案について/第3号議案 2026年度検定試験委員の選任について

	氏名	所属
代表理事	栗木 梨衣	
副代表理事	小原 宗一	社会福祉法人北区社会福祉協議会
副代表理事	佐藤 匠	至学館大学（人間力開発センター）
理事	赤澤 清孝	大谷大学
理事	阿部 陽一郎	社会福祉法人中央共同募金会
理事	岡 秀和	関西学院大学（ボランティア活動支援センター・ヒューマン・サービス支援室）
理事	川中 大輔	シチズンシップ共育企画／関西学院大学
理事	後藤 麻理子	認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
理事	土田 恭仁子	社会福祉法人宇治市社会福祉協議会
理事	筒井 のり子	龍谷大学
理事	早瀬 昇	社会福祉法人大阪ボランティア協会
理事	平田 隆之	特定非営利活動法人市民プロデュース
理事	古市 こずえ	社会福祉法人東海村社会福祉協議会
理事	前田 昌宏	日本生活協同組合連合会
理事	矢島 万理	公益社団法人国土緑化推進機構
監事	池田 幸也	茨城キリスト教大学
監事	大久保 朝江	認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

（４）理事・運営委員合同合宿（ハイブリッド形式）

7月20・21（日・月祝）に民宿「大原山荘」（京都市）を会場に Zoom を併用してハイブリッドで合宿を開催した。会場参加者は24人、オンラインでは16人が参加した。

会場参加者で
記念撮影→



(5) 委員会

①運営委員会（計画：月1回 全12回⇒実施：12回）

オンラインと集合形式を組み合わせ実施した。正副代表理事は互選により全員継続の体制となった。

2025年度運営委員体制（4月以降） 任期：2025.4～2026.3 ◎委員長 ○副委員長

NO	氏名	地域	所属
1	石黒 建一	北海道	社会福祉士事務所うらら
2	小野寺 崇	宮城県	仙台市社会福祉協議会
3	栗原 穂子	山形県	特定非営利活動法人ぼらんたす
4	橋本 尚美	福島県	特定非営利活動法人福島県防災士会
○5	土崎 雄祐	栃木県	一般社団法人とちぎ市民協働研究会
6	宮城 智広	埼玉県	鶴ヶ島市社会福祉協議会
7	足立 陽子	東京都	淑徳大学地域共生センター
8	榎本 朝美	東京都	東京ボランティア・市民活動センター
9	鹿住 貴之	東京都	認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK
10	唐木 理恵子	東京都	袖ワークス
11	熊谷 紀良	東京都	東京都社会福祉協議会
12	後藤 麻理子	東京都	認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
13	齋藤 元気	東京都	立教大学ボランティアセンター
14	高橋 義博	東京都	府中市市民活動センタープラッツ
15	田口 雄一	大阪府	認定 NPO 法人ぱれっと
16	疋田 恵子	東京都	杉並区社会福祉協議会
17	武藤 祐子	東京都	千代田区社会福祉協議会
18	米田 太郎	東京都	株式会社 FIRST STEP
19	直井 友樹	神奈川県	横浜国立大学大学院
20	藤井 美香	神奈川県	横浜市国際交流協会
21	小柏 博英	福井県	福井市社会福祉協議会
22	戸田 千登美	長野県	まちの縁側育みプロジェクトながの
23	中谷 隆秀	長野県	長野県生活協同組合連合会
○24	佐藤 匠	愛知県	至学館大学
25	山方 元	愛知県	愛知県立豊川南高等学校
26	清水 由子	岐阜県	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団
◎27	國實 紗登美	滋賀県	龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
28	橋詰 勝代	滋賀県	高島市社会福祉協議会
29	筒井 のり子	京都府	龍谷大学
30	山崎 智文	京都府	京都産業大学ボランティアセンター
31	濱道 俊成	大阪府	枚方市社会福祉協議会
32	早瀬 昇	大阪府	大阪ボランティア協会
33	杉浦 健	兵庫県	共働プラットホーム
34	橋口 文博	兵庫県	神戸定住外国人支援センター

35	小笹 優佳	奈良県	奈良市社会福祉協議会
36	粟屋 浩	島根県	島根県
37	小谷 広幸	福岡県	NPO 法人とねりこ
38	矢富 明徳	佐賀県	佐賀県国際交流協会

・運営委員選考委員会

2月に正会員に公募した2025年度の運営委員募集については39人からの応募があり、委員会において選考を行い、応募条件を満たしているかどうかを確認し、38人を代表理事に推薦した。

日時 3月13日(木)

場所 オンライン

メンバー 岡秀和理事、國實紗登美運営委員長、後藤麻理子事務局長

・運営委員会の開催実績

回	開催日	会場	人数
第1回	1月19日(日)	オンライン(龍谷大学大阪梅田キャンパス)	23人
第2回	2月15日(土)	オンライン	25人
第3回	3月15日(土)	オンライン(東京ボランティア・市民活動センター)	28人
第4回	4月27日(日)	オンライン(東京ボランティア・市民活動センター)	32人
第5回	5月24日(土)	オンライン(キャンパスプラザ京都)	27人
第6回	6月22日(日)	飯田橋セントラルプラザ+オンライン	30人
第7回	7月21日(月祝)	大原山荘(合宿)+オンライン	30人
第8回	8月31日(日)	オンライン	22人
第9回	9月28日(日)	オンライン	23人
第10回	10月26日(日)	オンライン(東京ボランティア・市民活動センター)	25人
第11回	11月7日(日)	オンライン	26人
第12回	12月21日(日)	キャンパスプラザ京都+オンライン	23人

②各種委員会の運営

各種事業の進行管理を徹底し、事業推進と組織運営への会員参加を進めるため、理事、運営委員、会員の参加で以下の委員会を推進した。

i) 研修開発委員会

メンバー：小原宗一、後藤麻理子、筒井のり子、竹脇恵美、開澤裕美、齋藤元気、小笹優佳

本年度の実務者研修のテーマを決め、役割分担をしたうえで、それぞれのプログラム作成と運営を行った。

回	開催日	会場
第1回	4月8日(火)	オンライン

ii) 研究集会企画委員会

メンバー：鹿住貴之、杉浦健、唐木理恵子、土崎雄祐、橋詰勝代

今後の研究集会の開催地や運営形態などを検討し、会場の候補や運営のキーパーソンの存在などについての情報収集をした。

回	開催日	会場
第1回	2月10日(月)	オンライン
第2回	7月8日(火)	オンライン

iii) 財政委員会

メンバー：早瀬昇、鹿住貴之、阿部陽一郎、土崎雄祐、熊谷紀良、小谷広幸、藤井美香

2025 予算案の作成と財源確保について協議した。また、その後の執行状況から収益の落ち込みがある事業を改善する対策を検討した。

回	開催日	会場
第1回	1月23日(木)	オンライン
第2回	7月18日(金)	オンライン
第3回	11月6日(木)	オンライン

iv) WEB 委員会

メンバー：橋口文博、佐藤匠、高橋義博、宮城智広、岡秀和

JVCA 公式 Facebook の運営、Facebook グループへの発信・管理。あらためて WEB 委員会のタスクについて検討した。会員向けオンラインツールサロンを企画し、年明け(1/30)の開催に向けて会員メーリングリストを使って参加者を募った。

回	開催日	会場
第1回	1月17日(金)	オンライン
第2回	3月12日(水)	オンライン
第3回	5月8日(木)	オンライン
第4回	7月10日(木)	オンライン
第5回	9月26日(水)	オンライン
第6回	12月8日(月)	オンライン

v) 地域プロモーション委員会

メンバー：小野寺崇、石黒建一、武藤祐子、直井友樹、疋田恵子、熊谷紀良、栗原穂子、橋詰勝代、小柏博英、橋本尚美、矢富明德、濱道俊成、山方元、小笹優佳、藤井美香

CoCo サロン開催の呼びかけ、旅するJVCA（会員会談動画）の作成など、役割を分担して進捗状況を確認しながら進めた。また、音声のみ（ラジオ番組風）のコンテンツ“耳だけJVCA”の発信の準備を進めた。また、6月には会員交流を促進する取り組みを地元でサポートする「エリアメイト」の募集を行ったところ7名の応募があり、8月27日（水）に顔合わせ及び活動のオリエンテーションを実施した。

回	開催日	会場
第1回	1月19日（日）	オンライン
第2回	2月15日（土）	オンライン
第3回	3月15日（土）	オンライン
第4回	4月27日（日）	オンライン
第5回	5月24日（土）	オンライン
第6回	6月19日（木）	オンライン
第7回	6月22日（日）	オンライン
第8回	8月31日（日）	オンライン
第9回	9月24日（水）	オンライン
第10回	10月26日（日）	オンライン
第11回	12月1日（月）	オンライン

③専門委員会の設置、運営

- i) ボランティアコーディネーション力検定試験委員会 →事業の推進（3）で
- ii) ボランティアコーディネーション力検定研修委員会 →事業の推進（3）で
- iii) グッドプラクティス認定システム化委員会 →事業の推進（6）で

④プロジェクトチームの運営

各種委員会の他に、必要に応じて各種チームを構成し、事業の進行を図る。

i) 検定プロモーションプロジェクトチーム（継続）

メンバー：鹿住貴之、早瀬昇、清水由子、國實紗登美、榎本朝美、文珠正也、橋本尚美、中谷隆秀、足立陽子、大塚佳織、小林尚貴、松田直子

1月8日（水）に、ボランティアコーディネーション力検定の1・2級合格者をお祝いする会を呼び掛け、15人の方が参加した。

5月には会員メーリングリストに新メンバーの呼びかけを行い、3名の応募があった。

回	開催日	形態
第1回	2月15日（土）	オンライン
第2回	4月27日（日）	オンライン

第3回	6月16日(月)	オンライン
第4回	7月17日(木)	オンライン
第5回	9月18日(木)	オンライン
第6回	10月1日(水)	オンライン
第7回	11月7日(金)	オンライン
第8回	11月18日(火)	オンライン

ii) 第5期中期ビジョン策定タスクチーム(～3月まで)

2025～2029の5年間の次期ビジョンの策定に取り組み、理事会、運営委員会などでの協議を経て、3月の通常総会に第5期中期ビジョン案を上程した。

<チームメンバー>

No	氏名	所属	JVCAでの主な役割
1	榎本 朝美	東京ボランティア・市民活動センター	運営委員
2	鹿住 貴之	JUON NETWORK	運営委員
3	國實 紗登美	龍谷大学ボランティア・NPO活動センター	運営委員長
4	佐藤 匠	至学館大学	理事/副運営委員長
5	土崎 雄祐	とちぎ市民協働研究会	副運営委員長

・チームミーティング実績

回	通算	開催日	形態
第1回	第25回	1月11日(土)	オンライン
第2回	第26回	1月20日(月)	オンライン

iii) 第5期中期ビジョン推進戦略立案チーム(4月から)

第5期中期ビジョンを推進するために、より具体的な実施項目及び5年間のロードマップを検討した。

<チームメンバー>

No	氏名	所属	JVCAでの主な役割
1	阿部 陽一郎	中央共同募金会	理事
2	國實 紗登美	龍谷大学ボランティア・NPO活動センター	運営委員長
3	栗木 梨衣		代表理事
4	佐藤 匠	至学館大学	理事/副運営委員長
5	土崎 雄祐	とちぎ市民協働研究会	副運営委員長

・チームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	4月30日(水)	オンライン
第2回	5月20日(火)	オンライン
第3回	6月13日(金)	オンライン
第4回	7月6日(日)	オンライン
第5回	9月16日(火)	オンライン
第6回	12月2日(火)	オンライン

iii) -①ユースチーム発足タスクチーム(8月から)

2026年度からのユースチームの具体的な事業展開に向けて、チーム組成や活動のプランニングを行った。

<チームメンバー> 國實紗登美、岡秀和、赤澤清孝、川中大輔、山崎智文、齋藤元気、直井友樹、濱道俊成、小笹優佳

・チームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	8月1日(金)	オンライン
第2回	8月12日(火)	オンライン
第3回	8月20日(水)	オンライン
第4回	11月5日(水)	オンライン
第5回	11月17日(月)	オンライン
第6回	11月27日(木)	オンライン
第7回	12月22日(月)	オンライン
第8回	12月27日(木)	オンライン

iii) -②生協アプローチ検討チーム(8月から)

第5期中期ビジョンにおける重点項目である“生協”へのアプローチやJVCAがもつコンテンツ活用等について話し合い、取り組みのロードマップを作成した。

<チームメンバー> 前田昌宏、鹿住貴之、中谷隆秀、文珠正也

・チームミーティング実績

回	開催日	形態
第1回	8月2日(土)	オンライン
第2回	11月25日(火)	オンライン

(7) 会員拡大および会員サービスの充実

①「顧客・支援者データベース」の活用

各種事業についての案内を該当する顧客を検索し、適宜 E メールにより周知した。

②会員拡大に関する取り組み

- ・ ボランティアコーディネーション力検定合格者に対し、入会の案内を行った。
- ・ 入会のインセンティブとしての割引等を、研究集会や検定、研修申込の際に案内した。

2025 年度末の会員数

種別	数	計
正会員	295	394
準会員	11	
賛助会員（個人）	78	
賛助会員（団体）	10	

③会費納入率の向上への取り組み

4月初めに新年度の会員継続と会費納入を依頼するダイレクトEメールを送り、4月、8月、12月と発行した広報紙発送の際には未納者への納入依頼文書を同封した。さらに11月からは運営委員が面識のある未納会員にダイレクトメッセージやメールなどで継続依頼を行い、納入を促進した。

(8) 事務局運営の充実

①事務局常勤スタッフの採用

前年度7月に採用した常勤職員（嘱託）の雇用契約を更新した。

②事務局担当理事の設置とスーパービジョンの実施

12月に阿部理事によるオンライン面談を行い、スタッフ2名の本年度の振り返りと次年度への継続意向確認を行った。

③ボランティアコーディネーションに関わる拠点機能の強化

ボランティアコーディネーターに役立つ書籍・資料を収集した。

(9) 財源の確保

①会費収入の拡大

会員継続と会費納入のお願いをメールで一斉に行った。また、広報紙を送付する際には会費未納者に対する依頼を文書で行った。

②事業収益の拡大

案内チラシの送付、他団体のメーリングリストへの情報発信、関係団体のメルマガへの掲載依頼、関係団体メールアドレスリストの作成・活用、メールやメッセージによる個別のPRなど、研修や検定の周知、講師派遣先の開拓を行った。

③助成金、委託事業などの活用

生協総合研究所・生協総研賞第23回助成事業に、「地域のくらしを参加と協働で持続可能にするための事例研究—生協などの先進事例を通して」と題する取り組みを申請したが、不採択となった。本調査委研究については、次年度の三菱財団の研究助成に応募するため、1月の申請に向けて企画の作成と書類準備を行った。

愛知で開催する〈市民の参加と協働を進めるコーディネーション研究集会〉の経費の一部について、一般社団法人中部地域まちづくり協会が行う「地域づくり活動助成」に応募したところ、申請した30万円（助成の満額）が採択された。

④「おサイフ通信」の発行

JVCA おサイフ通信 第19号（12月1日刊）を発行し、会員メーリングリストに配信した。今号では、会費納入、2025年度決算予測、寄付キャンペーンの案内、ボランティアコーディネーションカ3級検定開催地募集、賛助団体会員募集を行った。

<<< 寄 付 者 名 簿 >>> ※敬称略

〈コーディネーターみらい募金〉および〈U-30 応援プログラム（指定寄付）〉にご寄付いただいたみなさまです。ありがとうございます。

通常の寄付に加え、本年度は多額の相続寄付（匿名）を頂戴いたしました。

心より御礼申し上げます。

赤石 千秋	鯉淵 百合子	鈴木 盈宏	松下 里美
足立 陽子	後藤 麻理子	都賀 潔子	涌井 順子
池田 秀昭	酒井 玲子	土崎 雄祐	匿名 4名
岡 秀和	佐藤 茂雄	筒井 のり子	
小柏 博英	佐藤 匠	角田 修一	
鹿住 貴之	澤田 麻理	長澤 恵美子	
唐木 理恵子	島山 拓也	橋詰 勝代	
熊谷 紀良	清水 誠	橋本 尚美	
栗木 梨衣	清水 由子	早瀬 昇	
小谷 広幸	白井 稔男	福田 美津子	



■2025年度 講師派遣事業実績

	期 日	曜日	対面	オラ	オデ	研修名	主催団体	派遣講師
1	1月16日	木	●			支援力アップ塾 実践ゼミ編	東京ボランティア・市民活動センター	唐木 理恵子
2	1月16日・1月27日	木・月	●			社協に求められる住民、市民との協働に向けた コーディネーション力を学び高める研修	宇治市社会福祉協議会(京都府)	筒井 のり子
3	1月28日	火	●			施設ボランティア担当者・施設ボランティア研修会	東大阪市社会福祉協議会	筒井 のり子
4	1月28日	火	●			令和6年度 ボランティアコーディネーター研修【スキルアップコース】	神奈川県社会福祉協議会	妻鹿 ふみ子
5	2月8日	土	●			令和6年度ならボランティア研究集会	奈良県ボランティア連絡協議会	筒井 のり子
6	2月8日	土	●			初心者のためのボランティア講座	川崎市幸区社会福祉協議会	後藤 麻理子
7	2月9日	日	●			市民社会をつくるボランタリーフォーラムTOKYO2025(分科会)	中野区社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター	妻鹿 ふみ子
8	2月10日	月	●			ボランティアコーディネーション研修会	島根県社会福祉協議会	上田 英司
9	2月12日	水	●			地域人材の参加を促進する講演会	いたばし総合ボランティアセンター(東京都)	早瀬 昇
10	2月19日	水		●		ボランティア入門	上天草市役所(熊本県)	青山 織衣
11	2月20日	木	●			ボランティアコーディネーター研修	川崎市社会福祉協議会	後藤 麻理子
12	2月21日	金	●			地域日本語教室運営者・コーディネーター研修会	横浜市国際交流協会	妻鹿 ふみ子
13	2月25日	火	●			市町社協ボランティア連絡会議	石川県社会福祉協議会	唐木 理恵子
14	2月25日	火		●		ボランティア事業担当者内部研修	仙台市社会福祉協議会	鹿住 貴之
15	2月27日	木	●			施設・団体向け ボランティア講座	三郷市社会福祉協議会(埼玉県)	後藤 麻理子
16	3月1日	土	●			北信越ブロック障害者スポーツ指導者協議会ブロック研修	北信越ブロック障がい者 スポーツ指導者協議会(長野県)	小原 宗一
17	3月6日	木		●		支援力アップ塾企画・評価委員会	東京ボランティア・市民活動センター	唐木 理恵子
18	3月8日	土	●			ボランティア担い手養成講座	横芝光町社会福祉協議会(千葉県)	後藤 麻理子
19	3月11日	火	●			令和6年度 ボランティアコーディネーター研修【スキルアップコース】	神奈川県社会福祉協議会	妻鹿 ふみ子
20	3月14日	金	●			地区ボランティアセンター 住民コーディネーター研修会	伊丹市社会福祉協議会(大阪府)	石井 祐理子
21	3月14日	金	●			千葉県内大学・社協等ボランティアコーディネーター研修会	千葉県社会福祉協議会	土崎 雄祐
22	3月18日	火	●			ボランティア団体部会主催研修会	川崎市社会福祉協議会	後藤 麻理子
23	3月22日	土	●			ゆうのコーディネーター研修	はだの子ども支援プロジェクトゆう(神奈川県)	小原 宗一
24	3月25日	火		●		ボランティアコーディネーター養成講座	ながさき県民ボランティア活動支援センター	青山 織衣
25	3月30日・7月27日	日	●			和泉市地域福祉推進コーディネーター事業	労働者協同組合ワークスコープ・センター事業団 (大阪府)	早瀬 昇
26	4月24日	木	●			新任研修	東京ボランティア・市民活動センター	唐木 理恵子
27	5月18日	日	●			ボランティアスキルアップ講座	一般財団法人国際都市おおた協会(東京都)	疋田 恵子
28	5月21日	水	●			令和7年度草津市ボランティア連絡協議会総会后研修	草津市社会福祉協議会(滋賀県)	石井 祐理子
29	5月24日	土	●			多文化共生マネージャーブラッシュアップ研修	NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 (大阪府)	早瀬 昇
30	5月28日	水	●			令和7年度 ボランティアコーディネーター研修【基本コース】	神奈川県社会福祉協議会	妻鹿 ふみ子
31	5月29日	木		●		【職場研修】ボランティア受入れ研修	一般社団法人masterpiece(東京都)	後藤 麻理子

	期 日	曜日	対面	オラ	オデ	研修名	主催団体	派遣講師
32	5月27日・6月18日	火・水		●		ボランティア・市民活動担当者・ボランティアコーディネーター研修【基礎編/応用編】	茨城県社会福祉協議会	後藤 麻理子 小原 宗一
33	6月20日	金	●			おおぶ健康づくりボランティア養成講座	大府市役所(愛知県)	佐藤 匠
34	5月29日・9月29日 ・11月18日	木・月・火・木		●		令和7年度上天草市生活支援・介護予防サポーター(Kami サボ隊員)養成講座	上天草市役所(熊本県)	青山 織衣
35	7月1日	火		●		令和7年度 ボランティアコーディネーター資質向上研修会	福井県社会福祉協議会	後藤 麻理子
36	7月1日	火	●			令和7年度ボランティア講座	海津市社会福祉協議会(岐阜県)	佐藤 匠
37	7月18日	金	●			令和7年度市町村ボランティアコーディネーター研修	富山県社会福祉協議会	唐木 理恵子 土崎 雄祐
38	8月1日	金	●			令和7年度多文化共生マネージャー養成研修	自治体国際化協会(CLAIR)(神奈川県)	早瀬 昇
39	8月6日	水	●			令和7年度社会福祉施設ボランティア担当者研修	福島県社会福祉協議会	後藤 麻理子
40	8月30日	土	●			令和7年度ボランティア入門講座	浦安市社会福祉協議会(千葉県)	鹿住 貴之
41	9月4日	木	●			調布市市民活動支援センター運営スタッフ研修	調布市社会福祉協議会(東京都)	唐木 理恵子
42	9月11日	木	●			NHKラジオ第一「まんまる」出演	(株)ミックスゾーン/NHK	妻鹿 ふみ子
43	9月12日	金		●		支援力アップ塾ステップアップ編	東京ボランティア・市民活動センター	後藤 麻理子
44	9月24日	水	●			ボランティア全国フォーラム	「広がれボランティアの輪」連絡会議	後藤 麻理子
45	10月15日・16日	水・木	●			近畿ブロック府県・指定都民生生委員・児童委員関係事業会議	滋賀県民生委員児童委員協議会連合会	筒井 のり子
46	10月29日	水		●		ボランティアコーディネーター研修(基礎編)	千葉県社会福祉協議会	唐木 理恵子
47	11月4日		●			第1回地域福祉コーディネーター力向上研修	宮城県社会福祉協議会	小原 宗一
48	11月7日・12月5日	金	●			ボランティア養成講座	川崎市多摩区社会福祉協議会	唐木 理恵子
49	11月12日	水		●		令和7年度地域国際化協会職員国内研修	自治体国際化協会(CLAIR)(オンライン)	早瀬 昇
50	11月13日	木・水・金	●			令和7年度 ボランティアコーディネーター研修【スキルアップコース】	神奈川県社会福祉協議会	妻鹿 ふみ子
51	11月14日	金	●			支援力アップ塾ステップアップ編	東京ボランティア・市民活動センター	唐木 理恵子
52	11月21日	金	●			第55回長野県消費者大会	長野県消費者団体連絡協議会	早瀬 昇
53	11月27日	木	●			まちびとカフェ～協働のまちづくり交流会～	千葉県環境生活部県民生活課	後藤 麻理子
54	12月11日	水		●		職場研修(ボランティアプログラム開発)	東京港埠頭株式会社(江東区)	後藤 麻理子
55	12月14日	月	●			シニアカレッジ～楽しいシニアライフを過ごすための講座～	三郷市社会福祉協議会(埼玉県)	後藤 麻理子
56	12月16日	火	●	●		今あらためて考える 企業人ボランティア推進のための課題と可能性	日本フィランソピー協会(東京都)	後藤 麻理子
57	12月17日	水	●			地域デビュー講座	浦安市社会福祉協議会(千葉県)	後藤 麻理子